

島根いのちの電話 平成29年度事業計画

1 基本方針

島根いのちの電話は1979年（昭和54年）7月に開局して平成29年度で38年目を迎えました。この間、心身に不調を感じ、一人では解決できないで悩んでいる人に対して、電話による対話の場を提供することにより、健全な社会人として、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援してきました。そのためにボランティア電話相談員が専門的な研修を日常的に積み重ねながら、年中無休の電話相談を行っています。平成28年度の相談件数は、10,295件（H28.4～H29.2）で月平均936件です。相談内容は年々、複雑かつ深刻さを増していると言えます。島根いのちの電話の存在は、今後ますます必要とされるでしょう。

以上のことから、今後もボランティアの電話相談員による年中無休の電話相談を行い、一方で活動の中心となる電話相談員の養成と、継続的な研修によるブラッシュアップを車の両輪として取り組んでいきます。

社会に対しては、いのちの電話の活動の広報に努め、会員や寄付者を得て島根いのちの電話を支える重要な柱として理解と支援を得るよう取り組んでいきます。

2 事業計画

(1) 電話相談事業

①常設の電話相談：

年中無休で電話相談に応じる。相談時間は月曜日から金曜日は午前9時から午後10時、週末は土曜日午前9時から日曜日午後10時まで連続受信する。

②フリーダイヤル電話相談：

毎月10日午前9時から午後10時は、フ

リーダイヤルによる電話相談を受ける。

③熊本地震フリーダイヤル受信：

熊本いのちの電話からの要請に応じて、熊本地震フリーダイヤルも受信する。

(2) 相談員養成研修

①第Ⅰ課程：

精神保健福祉、自死予防に関する基礎的な知識について、年13回以上の研修を公開講座として実施する。

②第Ⅱ課程：

電話相談に必要な専門知識や電話相談の実際に関する研修を年12回以上実施する。

(3) 電話相談員研修

①相談員全員全体に関わる研修：

- 精神保健、自死予防に関する基本的な知識等についての定例継続研修を年12回以上実施する。
- 一泊研修または1日研修を年1回以上実施する。
- 日本いのちの電話連盟と協力して自殺予防フリーダイヤル出前研修を実施する。
- すべての電話相談員を対象に拡大スタッフ研修を年2回以上実施する。
- 相談員経験1・2・3年対象の研修を実施する。

②研修スタッフ養成：

相談員経験3年以上の人で2年間のスタッフ養成研修に参加し、研修スタッフに認定された相談員を対象に、毎月1回、年12回研修を行う。内容は精神保健福祉自殺予防に関する比較的専門的な研修を行う。

精神保健福祉、自死予防に関する比較的

専門的な内容に関する研修を年6回程度実施する。

- ③その他、研修計画を検討実施、振り返りなど研修に関して討議、実施する。

(4) 広報活動

①ホームページの活用

島根いのちの電話ホームページにより常に最新の情報を発信し、いのちの電話の活動を広く社会に周知し理解を得ていく。

②広報誌の発行

年2回広報誌を発行し、会員や寄付者、その他関係機関などに対して活動への支援とより深い理解を得るよう努める。

③その他

島根いのちの電話のリーフレットをバージョンアップし、活動への理解とともに

相談員を志す人材を発掘していく。

(5) 公開講座の開催

市民を対象とした精神保健福祉又は、自死予防に資する講演会を年1回実施する。

(6) 財政強化事業

安定的な活動を継続していくために、財政的裏付けとなる会員を増やし、理解ある寄付者を募っていく。その他次のような活動に取り組む。

- ①公開講座に合わせてバザーを開催する。

- ②イオンの「黄色いレシートキャンペーン」に登録する。

- ③赤い羽根共同募金との共働による募金に取り組む。

- ④石見地方でもPRを兼ねた募金活動を広げる。

平成29年度資金収支予算書

(単位：円)

| 勘定科目 | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減 | 勘定科目 | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減 | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------|--------------|---------|---------|---|
| 事業活動による収入 | 会費収入 | 1,000,000 | 1,600,000 | 600,000 | 施設整備等による収支 | 収入 | 施設整備等収入計 | 0 | 0 | 0 |
| | 寄付金収入 | 3,150,000 | 3,000,000 | △150,000 | | 支出 | 施設整備等支出計 | 0 | 0 | 0 |
| | 電話相談事業収入 | 4,684,000 | 3,980,000 | △704,000 | | | 施設整備等資金収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| | 経常経費寄付金収入 | 65,000 | 70,000 | 5,000 | その他の活動による収支 | 収入 | その他の活動収入計 | 0 | 0 | 0 |
| | 受取配当金収入 | 7,000 | 3,500 | △3,500 | | 支出 | その他の活動支出計 | 0 | 0 | 0 |
| | その他の収入 | 20,000 | 0 | △20,000 | | | その他の活動資金収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業活動収入計 | 8,926,000 | 8,653,500 | △272,500 | | 予備費支出 | 16,500 | 150,000 | 133,500 | |
| | 事業活動による支出 | 人件費支出 | 3,199,500 | 3,310,000 | 110,500 | | 当期資金収支差額合計 | 0 | 0 | 0 |
| | | 事務費支出 | 4,895,000 | 2,280,500 | △2,614,500 | | 前期末支払資金残高 | 0 | 0 | 0 |
| | | 事業費支出 | 815,000 | 2913,000 | 2,098,000 | | 当期末支払資金残高 | 0 | 0 | 0 |
| 事業活動支出計 | | 8,909,500 | 8,503,500 | △406,000 | | | | | | |
| 事業活動資金収支差額 | | 16,500 | 150,000 | 133,500 | | | | | | |